

# ひろば・ちかほまき

No. 814

2008年9月26日

市民会議・市民自治市議団  
茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1  
市役所内 0467(82)1111

## 市民会議・市民自治市議団

中山嶋 てるお  
TEL 86-5643  
須田 ゆずる  
TEL 86-8788  
岸 正明  
TEL 87-8766  
小磯 妙子  
TEL 52-6731  
和田 清  
TEL 67-5980

### 津波警報、緊急地震速報、緊急火山情報等国から直接住民へ 全国瞬時警報システム導入、2,100万円補正委員会で可決

津波警報や緊急地震速報などを国から直接瞬時に住民に伝達できるようにするという「全国瞬時警報システム」導入の補正予算2100万円が、去る9月19日開催の教育経済常任委員会で認められました。最終の本会議でも可決される見通しです。

このシステムは、津波や地震、火山等に関する緊急情報を、人工衛星を用いて送信、市町村の防災行政無線から自動起動により直接住民に瞬時に伝達するというシステムです。気象庁からの気象警報や噴火警報、地震速報や津波警報が、また内閣官房の方から弾道ミサイル発射等の有事の情報が消防庁に伝達され、それが人工衛星を用いて送信されます。それを市役所屋上に設置される受信アンテナ（パラボラアンテナ）で受信し、衛生モデム及び解析処理装置を経過した後、防災行政無線操作卓を自動的に起動、市内112箇所の屋外拡声子局より緊急情報を配信するものです。

住民の生命や財産を守るために効果的なシステムだとして、国が積極的に整備を進めており、神奈川県内では川崎を除く県内32市町村において、平成21年度までに整備する予定になっていると見られます。

茅ヶ崎市では、20年度において神奈川県の実施する県防災行政通信網整備事業で全国瞬時警報システムにも使用できる受信アンテナが設置されることから、あわせてこの全国瞬時警報システムの整備を行うとのことです。導入されれば住民の早期避難、被害の最小化が図られるものと期待されます。

#### システムの概要

- (1) 津波警報、緊急地震速報、緊急火山情報、弾道ミサイル攻撃等といった、対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、人工衛星を用いて情報を送信し、市町村の同報系防災行政無線を自動起動することにより、住民に緊急情報を瞬時に伝達するシステム。
- (2) 国から住民への直接の瞬時情報伝達という仕組みで、地方公共団体の危機管理能力が格段に高まるものと期待されている。

【イメージ図（消防庁HPより）】

